

令和5年度

教育委員会事務点検・評価報告書

～令和4年度事業・取組～

札幌市教育委員会

目 次

第一章 教育委員会の概要

1 組織及び主な職務権限	2
(1) 組織	2
(2) 主な職務権限	2
2 令和4年度の活動状況等	3
(1) 教育委員会会議の開催状況及び審議状況	3
(2) 学校視察及び児童生徒等との意見交換	4
(3) その他の活動状況	5

第二章 点検・評価の概要

1 目的	7
2 実施方法等	8
3 札幌市教育アクションプラン（後期）の施策体系	9

第三章 点検・評価の結果

1 令和4年度的主要な取組等	11
(1) 基本的方向性1 自ら学び、共に生きる力を培う学びの推進	11
(2) 基本的方向性2 多様な学びを支える環境の充実	15
(3) 基本的方向性3 市民ぐるみで支え合う仕組みづくり	18
2 資料編	21
(1) 基本的方向性1 自ら学び、共に生きる力を培う学びの推進	26
(2) 基本的方向性2 多様な学びを支える環境の充実	62
(3) 基本的方向性3 市民ぐるみで支え合う仕組みづくり	88

第一章 教育委員会の概要

1	組織及び主な職務権限	2
	(1) 組織	2
	(2) 主な職務権限	2
2	令和4年度の活動状況等	3
	(1) 教育委員会会議の開催状況及び審議状況	3
	(2) 授業視察及び児童生徒等との意見交換	4
	(3) その他の活動状況	5

1 組織及び主な職務権限

(1) 組織

教育委員会は、政治的中立性を維持しつつ、安定性・継続性を確保して教育行政を管理・執行するため、首長から独立した合議体の執行機関として設置されています。

札幌市教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した教育長及び5人の委員で組織されています。

札幌市教育委員会(令和5年8月29日現在)

- 教育長 檜田 英樹 (令和3年5月25日就任)
- 教育委員 阿部 夕子 (平成24年10月11日就任)
- 教育委員 佐藤 淳 (平成28年4月1日就任)
- 教育委員 石井 知子 (平成29年11月1日就任)
- 教育委員 道尻 豊 (平成30年5月18日就任)
- 教育委員 中野 倫仁 (令和元年10月29日就任)

(2) 主な職務権限

- 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること並びに主要な教育施策の確立、変更及び実施に関すること。
- 規則及び訓令の制定及び改廃に関すること。
- 審査請求及び訴訟に関すること。
- 職員の任免、分限及び懲戒に関すること。
- 学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。
- 通学区域の設定及び変更に関すること。
- 教育予算その他議会の議決を経るべき事件の議案についての意見申出に関すること。
- 教科用図書採択に関すること。
- 奨学生の決定に関すること。
- 附属機関の委員の任免、委嘱及び解職に関すること。
- 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。

2 令和4年度の活動状況等

(1) 教育委員会会議の開催状況及び審議状況

毎月1回の「定例会」と、必要に応じて「臨時会」を開催しています。令和4年度は、定例会・臨時会合わせて19回の会議を開催し、下表のとおり81件の議案について審議を行いました。

また、教育委員会の事務に係る案件について事務局から報告を受けており、令和4年度は3件を取り扱いました。

教育委員会会議の審議件数一覧表

事 項	件 数	主な内容
教育に関する事務の執行管理の基本方針	4件	令和4年度全国学力・学習状況調査結果に係る札幌市の対応方針 等
教育委員会規則等の制定及び改廃	13件	札幌市立学校管理規則の一部を改正する規則案 等
職員の人事に関する事	17件	学校管理職及び指導主事の人事 学校職員に対する懲戒処分 等
議会の議決を経るべき案件の意見申出	21件	一般会計当初予算案に係る意見 等
教科書の採択に関する事	2件	令和5年度使用教科用図書採択等
附属機関の委員の委嘱及び任命	17件	札幌市社会教育委員の委嘱 等
審議会等への諮問	1件	札幌市教科用図書選定審議会に対する諮問 等
その他	6件	札幌市立義務教育学校の通学区域の設定 等
合計	81件	

(2) 学校視察及び児童生徒等との意見交換

教育委員会の事業・取組についてより理解を深め、効果や課題を的確に把握することを目的に、開成中等教育学校において、教育長及び教育委員が授業視察や児童生徒等との意見交換を行いました。

《 開成中等教育学校 》

■ 日時

- 令和4年11月10日（木）8：50～11：40

■ 関連する主な事業・取組

- 課題探究的な学習に係るモデル研究の推進

■ 授業視察

- 5年生（高校2年生）の数学、3年生（中学3年生）の美術及び理科の授業において国際バカロレアプログラムに基づいた授業を視察しました。



《視察した授業の様子》

■ 生徒との意見交換

- 生徒との意見交換を行い、生徒から以下のような発言がありました。

- ・この学校では受け身にならず、皆と考え合えることができるので、楽しい。
- ・どの授業でも、多面的に考えることが必要で、毎授業ごとに新たな発見があると感じる。
- ・授業のレポートや動画作成等と部活動での部長の両立は大変で、部長業はほかの人に引継いだ。部活との両立は可能だと思うが、かなり大変。



《生徒との意見交換の様子》

■ 教職員との意見交換

- 教職員と視察者が、国際バカロレアプログラムについて意見交換を行いました。

＜視察者から＞

- ・DP（国際バカロレアプログラムの5～6年次生を対象としたプログラム）の子と交流し、きちんと自分の意見や思いをもって表現することができていると感じた。
- ・大学の進学幅がまだまだ狭いとの悩みを抱えている生徒さんが多いようだったのでフォローをしっかりとしてほしい。



《教職員との意見交換の様子》

＜教職員から＞

- ・本学では、授業とは別にSA（奉仕活動）やCAS（創造的活動、身体的活動、奉仕活動）を自分でやり続けられるような、人生を豊かにするような取組も取り入れている。
- ・先生方はいろいろな種を蒔いて、あとは生徒が自身の興味関心を大事に積極的にチャレンジし、その経験の中で将来のビジョンを持つ子が非常に多いと感じる。
- ・まだ卒業学年は二つしか出ていないので、卒業後のイメージが持てるような段階にきておらず、今後積極的な取組や生徒の活躍について発信することが大事だと感じている。

(3) その他の活動状況

○ 協議会の開催（12回）

議案審議の前段階として、各施策の検討状況について事務局から報告を受け、各施策等の研究及び委員間での協議を行いました。

○ 各協議会での審議（3回）

北海道都市教育委員会連絡協議会、指定都市教育委員会協議会等の会員として、定期総会や協議会で議案等の審議を行いました。